D/Aコンバーター内蔵 ヘッドホンアンプ　AT-HA26D

取扱説明書　audio-technica

お買い上げありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。またいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

安全上の注意

本製品は安全性には充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠ 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

⚠ 警告

●**付属のACアダプター以外使用しない**
故障、不具合の原因になります。

●**異常に気付いたら使用しない**
異常な音、煙、臭いや発熱、損傷などがあったら、すぐにコンセントから抜き、お買い上げの販売店か当社のサービスセンターに修理を依頼してください。

●**分解や改造はしない**
感電、故障や火災の原因になります。

●**強い衝撃を与えない**
感電、故障や火災の原因になります。

●**濡れた手で触れない**
感電やけがの原因になります。

●**水をかけない**
感電、故障や火災の原因になります。

●**本製品に異物(燃えやすい物、金属、液体など)を入れない**
感電、故障や火災の原因になります。

●**布などでおおわない**
過熱による火災やけがの原因になります。

●**同梱のポリ袋は幼児の手の届く所や火のそばに置かない**
事故や火災の原因になります。

⚠ 注意

●**不安定な場所に設置しない**
転倒などによりけがや故障の原因になります。

●**直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない**
故障、不具合の原因になります。

●**火気に近付けない**
変形、故障の原因になります。

●**ベンジン、シンナー、接点復活剤などは使用しない**
変形、故障の原因になります。

ACアダプターについて

⚠ 警告

●**AC100V以外の電源には使用しない(日本国内専用)**
過熱による火災やけがの原因になります。

●**本製品以外には使用しない**
過熱による火災やけがの原因になります。

●**異常に気付いたら使用しない**
異常な音、煙、臭いやコードなどの発熱、損傷などがあったら、すぐにコンセントから抜き、お買い上げの販売店か当社のサービスセンターに修理を依頼してください。

●**コードは伸ばして使用する。釘などでの固定や、束ねたままでの使用はしない**
過熱による火災やけがの原因になります。

●**コンセントや本体にプラグを差し込むときは根元まで確実に差し込む**
過熱による火災やけがの原因になります。

●**コードを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差しする**
断線、故障の原因になります。

●**コードの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に入れたりしない**
断線、故障の原因になります。

●**分解や改造はしない**
感電、故障や火災の原因になります。

●**強い衝撃を与えない**
感電、故障や火災の原因になります。

●**濡れた手で触れない**
感電やけがの原因になります。

●**布などでおおわない**
過熱による火災やけがの原因になります。

●**プラグにたまったほこりなどは乾いた布で定期的に拭き取る**
過熱による火災やけがの原因になります。

●**ベンジン、シンナー、接点復活剤などは使用しない**
変形、故障の原因になります。

⚠ 注意

●**長時間使用しないときは、コンセントから抜く**
省エネルギーにご配慮ください。

●**足に引っかかりやすい場所にコードを引き回さない**
故障や事故の原因になります。

●**通電中のACアダプターに長時間触れない**
低温やけどの原因になることがあります。

使用上の注意

●ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
●接続する機器にあわせて、適切なケーブルをお買い求めください。
●接続する際は、本製品の音量を最小にしてください。また、接続する機器の音量も最小にしてから接続してください。
●本製品を使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
●ケーブルの抜き差しは、本製品の電源を切ってから行なってください。
●モノラルイヤホンは使用できません。

●φ6.3mmステレオ標準プラグのヘッドホン以外を接続する場合は、適切な変換プラグアダプターをお買い求めください。

テクニカルデータ

最大出力レベル	:300mW+300mW (32Ω、T.H.D 10%時)
周波数特性	:アンプ部 10Hz~100kHz (−3dB)、 D/Aコンバーター部 10Hz~70kHz(-3dB、192kHz時)
全高調波歪率	:アンプ部 0.0008%以下 (32Ω) D/Aコンバーター部 0.005%以下 (0dBV、1kHz時)
SN比	:アンプ部 108dB以上 (JIS-A) D/Aコンバーター部 100dB以上 (JIS-A)
電源	:DC15V (付属のACアダプターを使用、日本国内専用)
入力端子	:ライン入力 (ピンジャック×2)、角形光デジタル入力 (32kHz~192kHz、16~24bit)
出力端子	:ヘッドホン出力(φ6.3mmステレオ標準ジャック)、ライン出力 (ピンジャック×2) 角形光デジタルスルー出力
外形寸法(突起部除く)	:H44×W105×D142mm
質量 (本体のみ)	:約465g
付属品	:ACアダプター(AD-SD1512AAA)

(改良などのため予告なく変更することがあります。)

アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先(電話受付/平日9:00~17:30)
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。
●**相談窓口(製品の仕様・使いかた)** 0120-773-417
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211)
FAX:042-739-9120 Eメール:support@audio-technica.co.jp
●**サービスセンター(修理・部品)** 0120-887-416
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)
FAX:042-739-9120 Eメール:servicecenter@audio-technica.co.jp
●**ホームページ(サポート)** www.audio-technica.co.jp/atj/support/

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666 東京都町田市成瀬2206 http://www.audio-technica.co.jp

229501750B

---

audio-technica　**保証書**　持込修理

品番	AT-HA26D
ご購入年月日	年　月　日
保証期間	ご購入日より 1年
フリガナ ご氏名	
ご住所 〒	☎ (　)
販売店	

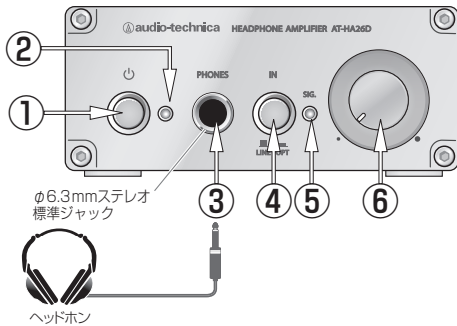
●裏の保証規定を必ずお読みください。

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666 東京都町田市成瀬2206 http://www.audio-technica.co.jp
お問い合わせ先 (電話/平日9:00~17:30)
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。
●**相談窓口(製品の仕様・使いかた)** 0120-773-417
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211)
FAX:042-739-9120 Eメール:support@audio-technica.co.jp
●**サービスセンター(修理・部品)** 0120-887-416
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)
FAX:042-739-9120 Eメール:servicecenter@audio-technica.co.jp
●**ホームページ(サポート)**
www.audio-technica.co.jp/atj/support/

各部の名称と機能/接続例

●接続例

正面

背面

① 電源スイッチ（⏻）

電源をオン／オフするスイッチです。

② 電源インジケーター

電源がオンになると青色に点灯します。

③ ヘッドホン出力端子(PHONES)

ヘッドホンを接続します。形状はφ6.3mmステレオ標準ジャックです。

④ 入力切換スイッチ（IN）

ライン入力と光デジタル入力を切り換えるスイッチです。

▬ ライン入力　▬ 光デジタル入力

⑤ シグナルインジケーター(SIG.)

光デジタル入力信号を確認するためのインジケーターです。リニアPCM信号（2chステレオ信号）が入力されると青色に点灯し、ヘッドホンからの再生が可能になります。

※5.1chサラウンドなどのビットストリーム信号が入力された場合は点灯せず、ヘッドホンからの再生はできません。

⑥ ボリューム

③に接続されたヘッドホンの音量を調整します。ノブを左に回すと音量が小さくなり、右に回すと大きくなります。

※ライン出力とは連動しません。
※本製品はアナログボリュームを使用しております。ボリュームの特徴として最小付近で左右の音量バランス差がある場合があります。

⑦ ライン出力端子（LINE OUT）

ラインケーブル(別売)でテレビやAVアンプなどのライン入力端子と接続します。④で選択した信号が出力されます。光デジタル入力信号を選択している場合はD/A変換された信号が出力されます。（D/Aコンバーター機能）

ライン出力端子に接続した機器の電源を必ず入れてください。電源が入っていないと、本製品に接続したヘッドホンにノイズが入ることがあります。

⑧ ライン入力端子（LINE IN）

ラインケーブル(別売)でCDプレーヤーやDVDプレーヤーのライン出力端子と接続します。

⑨ 角形光デジタル入力端子(OPTICAL IN)

角形光デジタルケーブル(別売)でCDプレーヤーやDVDプレーヤーの光デジタル出力端子と接続します。

⑩ 角形光デジタル出力端子(OPTICAL THRU)

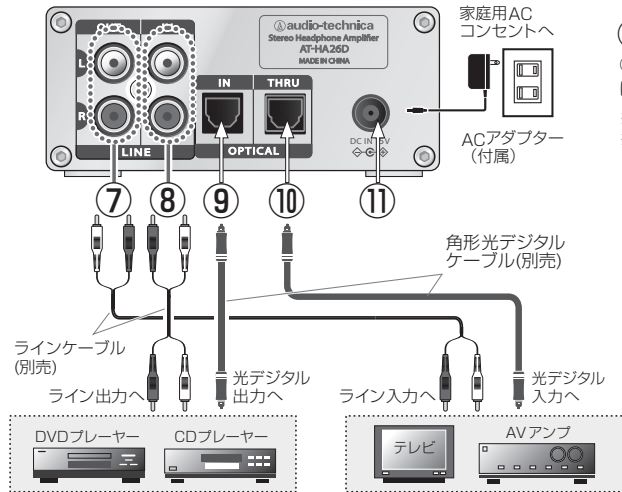
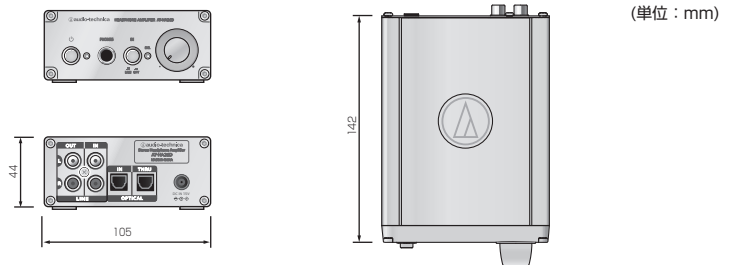
⑨に入力された光デジタル信号がそのまま出力されます。

※⑧のライン入力とは接続されていません。
※電源がオフの場合は出力しません。

⑪ DC入力端子（DC IN 15V）

付属のACアダプターを接続します。

外形寸法

（単位：mm）

接続のしかた/使いかた

※ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。

※接続する際は、本製品の音量を最小にしてください。
また、接続する機器の音量も最小にしてから接続してください。

①接続する機器にあわせてケーブルを接続してください。

アナログ接続でヘッドホンアンプとして使用する場合

・CDプレーヤーやDVDプレーヤーのライン出力端子から本製品のライン入力端子へ、ラインケーブル(別売)で接続します。

・ラインのスルー出力が必要な場合は、本製品のライン出力端子からラインケーブル(別売)でテレビやAVアンプなどのライン入力端子に接続します。

デジタル接続でヘッドホンアンプとして使用する場合

・CDプレーヤーやDVDプレーヤーの光デジタル出力端子から本製品の角形光デジタル入力端子へ角形光デジタルケーブル(別売)で接続します。

・光デジタルのスルー出力が必要な場合は角形光デジタル出力端子から角形光デジタルケーブル(別売)でAVアンプなどの光デジタル入力端子に接続します。

※本製品を複数台使用してカスケード接続する場合、192kHzでは1台まで、96kHz以下では4台まで接続できます。（各ケーブル長は2m以下が目安です。）

D/Aコンバーターとして使用する場合

・上記のデジタル接続に加えて本製品のライン出力端子からラインケーブル(別売)でテレビやAVアンプなどのライン入力端子に接続します。

②付属のACアダプターのプラグを本製品のDC入力端子(DC IN 15V)に接続し、ACアダプターを家庭用コンセントに接続します。

③本製品の電源スイッチを押して、電源をオンにすると電源インジケーターが青色に点灯します。
（電源スイッチを再度押すとオフになり、電源インジケーターは消灯します。）

④ヘッドホン(別売)を本製品のヘッドホン出力端子に接続します。

⑤入力切換スイッチでライン入力または光デジタル入力を選択します。

※光デジタル入力選択時はシグナルインジケーターが点灯していることをご確認ください。
インジケーターが点灯しない場合はヘッドホンから音は出ません。
また、プレーヤーの設定がリニアPCM信号（2chステレオ信号）になっているかご確認ください。
5.1chサラウンドなどのビットストリーム信号は再生できません。

⑥接続した機器を再生して、本製品のボリュームを調整します。

注意：DVD-VIDEOまたはDVD-AUDIOなどの著作権が保護されているソフトを再生すると、再生する機器によってダウンコンバートされた信号(48kHzまたは44.1kHz)で出力される場合があります。
詳しくは再生する機器の取扱説明書をご確認ください。

オーディオテクニカ製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。製品に万一異常が生じた場合は、お買い上げのお店、当社サービスセンターへご連絡ください。この保証書の規定により保証期間内に限り無料で修理させていただきます。修理の際にはこの保証書をご提示願いますので大切に保存してください。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために、大切に保管ください。なお、保証期間経過後も責任をもって修理いたしますが、その際は有料となりますのでご了承ください。本製品の基本性能を維持するために必要な部品（補修用性能部品）の最低保有年限は製造打切後6年です。

保証規定（必ずお読みください）

以下の場合は保証期間内でも修理実費をいただき、故障の状況によっては修理できないこともあります。また修理の際オーディオテクニカの判断で製品交換をさせていただくことがありますのでご了承ください。

① 本保証書が提示されない場合。
② 本保証書にご購入年月日・購入店名の記入捺印または、それに代わる保証開始時期を証明するもの（お買い上げレシートなど）がない場合。
③ お買い上げ後の落下・水・衝撃などによる損傷、変形
④ 取り
⑤ 本製
⑥ 当社
⑦ 設置
⑧ 天災
⑨ 一般
⑩ 車載
⑪ その

保証の対

●消耗・摩耗
チなど収納ケース類や、そのほか付属品。また、本製品や接続した機器に問わず、ソフトおよびデータなどは補償いたしかねますのでご了承ください。

修理品の送料

●保証の期間内、期間経過後を問わず、修理・検査のために製品を送付される場合は、お客様に送料をご負担いただきますのでご了承ください。製品は、輸送中の事故がないよう、梱包してください。

修理品の保証

●修理後、同一個所に同一の故障が生じた場合は、保証期間を超過しても修理完了日より3カ月以内に限り無料で修理いたします。

その他

①本保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、本保証書の記載内容によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。
②本保証書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
③本保証書は再発行いたしませんので、紛失なさらないよう大切に保管してください。

audio-technica